

重要取組シート

財政局 契約部 契約課・調達課・工事検査課

取組項目		適正・公平な契約の推進
現状・課題		<p>【現状】</p> <p>本市の契約事務は、低価格で質の高い調達を実現するため、公平性・競争性・透明性を確保し執行している。令和 7 年度には入札契約制度を見直したほか、電子入札関連システムを更新し、ペーパーレスの推進や契約手続の効率化に取り組んだ。また、近年の労務費の上昇に対し、一部の委託業務についてインフレライド制度を導入するなど、社会課題にも対応した。</p> <p>さらに制度を所管する立場として、庁内研修や各所管からの相談に対し必要な助言、指導を行うことで事務誤りの防止を図っている。</p> <p>【課題】</p> <p>① 公平性・競争性・透明性の確保</p> <p>② 効率的かつ効果的な契約事務の執行</p> <p>③ 契約事務及び工事検査において、庁内に対する指導的機能の発揮</p>
取組の内容		<p>① 公平性・競争性・透明性の確保</p> <p>社会環境の変化や国、他市の動向も注視しながら、入札の執行状況を検証し、必要な見直し・改善を行う。なかでも、ダンピング受注の防止等の観点から、令和 7 年度に改正した入札契約制度について、低入札価格調査の長期化等一定の課題に対応したが、引き続き総合評価落札方式における入札の執行状況等を注視し、関係部局と連携しながら必要な見直し・改善を行う。</p> <p>② 効率的かつ効果的な契約事務の執行</p> <p>事業者にとっても本市にとっても事務の効率化につながるよう、事後審査手続のオンライン化や工事書類の電子納品による工事検査の実施、さらには電子契約によるペーパーレス化等をより一層推進する。</p> <p>③ 契約事務及び工事検査において、庁内に対する指導的機能の発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルを適宜見直し、効果的な指導や助言、研修を行うことで事務誤りを防止する。 ・工事検査を通じてより品質の確保に向けた助言を行う。
スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 庁内向け物品調達・業務委託研修（事務基礎講座）の開催（7月） <input type="checkbox"/> 入札監視等委員会の開催（7月）
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 入札契約制度の執行状況の確認、見直し（随時） <input type="checkbox"/> 庁内向け業務委託研修の開催（11月） <input type="checkbox"/> 入札手続等の更なるオンライン化の推進（随時） <input type="checkbox"/> 入札監視等委員会の開催（1月） <input type="checkbox"/> 工事監督員等研修の開催（2月） <input type="checkbox"/> 電子媒体を活用した工事検査の実施（随時）
	次年度以降	<input type="checkbox"/>

進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2030 堺市基本計画	該当する 施策	—	
	寄与する KPI	—	目標値 (2030年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 —	—
	寄与する KPI	—	目標値 (2030年度) —